

「平成 2 2 年度夏期授業実践講座」 実施報告

講座名	「特別活動（学級経営）」～教科指導に生きる学級経営～
講 師	黒木義成 氏（義務教育課義務教育班長）
実施日時	平成 2 2 年 8 月 1 6 日（月） 9：30～12：00
参加者	56人
講座内容	<p>教師の想いを子どもの想いにつなぐ「学級経営」のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 教員としての考えを固めてきたもの～人との出会い、意識の高まり～ ◇ 学級経営と子どもの意識 ◇ 「学級を創る・授業を創る」 ◇ 子どもと創りたい、こんな学級 ◇ 学級（担任）に対する保護者の期待
参加者の感想・質問など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先生のお話を聞いて、これまで取り組んできた学級経営は間違っていないということを再確認しました。保護者との協力、しっかりしたビジョンや目的を持つこと、教師自身のキャリアアップが必要であることなどです。これからも自信を持って、日々努力していきたいと思います。 ○ 学級経営の大切さを改めて感じました。「自信は自分で作る」「夢ないものは成功なし」。心に残った言葉です。「こんな学級にしたい」を常に頭において、学校・保護者・地域・そして何より子どもたちと一緒に成長できたらと思います。 ○ 黒木先生のお話を聞いて、来週から頑張ろうという気持ちになりました。元気をいただきました。こんな学級を創りたいという理想像を持って、全職員の力を借りながら子どもを育てていくことが大切なのだと思います。子ども、保護者に対し本気で向き合い、半年後に最高の学級だったと言えるように頑張っていこうと思いました。 ○ 改めてクラスを見つめ直す機会が持てて、とてもよかったです。次の機会に、生活科や図工科などのように、評価を数値化するのが難しい教科について、指導や評価の仕方を教えていただきたいです。
	